

## ごあいさつ

豪雪に見舞われた地域の多かったこの冬も、ようやく終盤を迎え、各地から花の便りが届く季節となりました。会員の皆さまにおかれましては、それぞれの場所で、日々ご活躍のことと存じます。

さて、本学会は来年度、設立20年の節目の年を迎えます。また、会員数も1,600名をこえ、近年は病院や施設、地域で活躍されている方々の入会も増えて参りました。この節目の年に本学会の法人化を進め、より堅実な組織的基盤を手に入れ、次の10年、20年の活動に向けた準備をしたいと考えております。

2015年6月に開催される第20回学術集会は、日本老年学会総会との合同開催となります。大会に合わせて、本学会の総会も開催されます。開催地の横浜で、皆さまにお目にかかれまことを心待ちにしております。

日本老年看護学会 理事長 堀内ふき

## 日本老年看護学会第20回学術集会ご案内

会期：2015年6月12日（金）～14日（日）

会場：パシフィコ横浜

学術集会長：正木 治恵（千葉大学大学院）

テーマ：超高齢社会において看護の可能性を問い直す

事前参加申込：2015年5月1日（金）締切

〔主なプログラム〕

### ■第1日目（6月12日）

- ・日本老年学会合同プログラム

### ■第2日目（6月13日）

- ・共同シンポジウム：食べることにまつわる意思決定支援—代理者としての家族の価値観と選択から考える
- ・会長講演：超高齢社会における看護の可能性
- ・特別講演1：台湾における「安寧緩和医療条例」の法制化
- ・特別講演2：老いの風景
- ・教育講演1：地域のなかの看護と社会的合意形成
- ・ワークショップ1：国際共同研究—活動の推進にむけた課題と展望
- ・研究論文賞受賞講演

### ■第3日目（6月14日）

- ・教育講演2：高齢者の保健・医学における「見える化」
- ・教育講演3：からだといのちと自分—感じることを働きかけること
- ・シンポジウム1：超高齢社会を拓く学際的研究
- ・シンポジウム2：大規模自然災害における生活再建に向けた中・長期的災害支援
- ・ワークショップ2：20年後に社会に求められる高度実践老年看護の展望

- ・ワークショップ3：

「入院認知症（神経認知障害）高齢者へのチーム医療」の実態と政策提言

- ・ワークショップ4：学際的プロジェクト研究への道—ロールモデルから学ぶ

## ワークショップ2015のご案内

日時：2015年8月9日（日） 13:30～15:30

会場：昭和大学旗の台キャンパス4号館600号教室

テーマ：科研(科学研究費補助金)に応募しよう！

—研究活動スタート支援・若手研究・基盤研究(C)の獲得に向けて—

主催：研究・教育活動推進委員会

〔プログラム〕

- ・科研審査のしくみ・申請書作成のポイント：審査員の立場から
- ・申請書作成と研究遂行のポイント：応募者の立場から

※現在、参加申込受付中です。詳細は学会ホームページをご覧ください。

## 災害支援研修のご案内

日時：2015年8月29日（土）の午前・午後

会場：慶應義塾大学信濃町キャンパス

テーマ：災害から高齢者の命と生活を守るために  
；老年看護支援ネットワークづくり（仮）

※災害支援検討委員会が、生涯学習支援研修「実践編」の一環として開催します。

## 理事会・委員会からの報告とお知らせ

### 〔総務〕

平成 26 年度の総会の事業計画でもお示しましたように、引き続き第 3 回理事会でも法人化（一般社団法人）の検討を行いました。定款がおおむね整ったため、今後は評議員に定款（案）を送付し、意見を求める予定です。約一年をかけて検討した「委員会規程」もほぼ整いました。順次、学会ホームページに掲載していきます。

### 〔編集委員会〕

第 19 巻第 2 号は投稿論文のほか、学会設立 20 周年を控えた特集記事で構成し、3 月発行予定です。第 20 巻第 1 号（2015 年 6 月発行予定）は設立 20 周年記念号として、編集作業を進めています。

### 〔国際交流委員会〕

第 20 回学術集会にて「ワークショップ 1：国際共同研究・活動の推進にむけた課題と展望」（2015 年 6 月 13 日 10：15～11：45、パシフィコ横浜 N-2 会場）を開催します。皆さまのご参加をお待ちしています。

### 〔老年看護政策検討委員会〕

「老人看護専門看護師および認知症看護認定看護師を対象とした入院認知症高齢者へのチーム医療の実態調査報告書」が完成し、学会ホームページにて公開中です。

### 〔研究論文表彰委員会〕

平成 25 年度の投稿規程の改正によって、原著論文の掲載本数が増加したことなどを考慮し、平成 18 年に定めた「研究論文表彰に関する規程」を見直しました。来年度の選考作業（表彰は平成 28 年）から適用します。

選考範囲	現 行： 過去 2 年間の掲載論文 改正後： 過去 1 年間の掲載論文
対象論文	現 行： 〔優秀賞〕 原著論文 〔奨励賞〕 全ての論文種類 改正後： 〔優秀賞〕 原著論文 〔奨励賞〕 原著以外の論文種類

### 〔生涯学習支援委員会〕

今年度は基礎編研修 3 回、実践編 3 回、応用編モデル事業 1 回を開催しました。いずれも参加者の満足度は高いものでしたが、多くの参加者においていただくための広報については、課題がみられました。

今後は、基礎編研修の講師を担っていただける会員のリスト作りやテキスト作成などに取り組む予定です。

### 〔専門看護師・認定看護師活動推進委員会〕

2014 年 11 月 1 日（土）、東京女子医科大学において第 1 回認知症看護認定看護師研修会を開催しました。当日は 137 名のご参加をいただき、「もっと時間が欲しかった」という意見が多く聞かれました。

## 論文の投稿をお待ちしています

編集委員会では、第 20 巻第 2 号（2016 年 1 月発行予定）の投稿原稿を募集しています。

締切は 2015 年 7 月 30 日ですが、随時査読も受け付けています。皆さまの投稿をお待ちしています。

## 事務センターからのお知らせ

### 〔メルマガ用メールアドレス登録のお願い〕

本学会では、会員の皆さまへメールマガジンを配信しています。理事会、各委員会からの報告、学術集会や研修事業、ワークショップ等のご案内、他団体からの情報等を 1 ヶ月に 1 度、お届けしています。現在の加入率は 78.5% です。配信を希望する方は、同送の登録確認票にメールアドレスをご記入の上、専用封筒にて事務センター宛てにご返信ください。

※ご勤務先、ご住所の変更等も同様に、登録確認票にご記入の上、返送をお願いいたします。

## ■会員専用サイト：会員検索に関する意向をお知らせください■

会員間のネットワーク作りや、会員と学会、双方向の情報交換に資することを目的に、2015 年 4 月をめどに会員専用サイトを開設します。サイト内には、都道府県の入力や検索ボタンを押すことで、承諾の得られた会員の「お名前」「所属先名称」「所属先都道府県」が掲載される会員検索機能を設置します。ご住所や電話番号、メールアドレスの表示はいたしません。老人看護専門看護師、認知症看護認定看護師の資格をお持ちの会員の検索ができる機能も備える予定です。

つきましては今回、会員検索機能への登録のご意向把握のため、登録内容確認票を同封しております。**必要事項をご記入の上、2015 年 3 月 30 日までに同封の専用封筒にてご返信ください。**どうぞよろしくお願いたします。

〔編集〕総務（広報）担当理事：北川公子

〔発行〕日本老年看護学会事務センター 〒162-0825 東京都新宿区神楽坂 4-1-1 オザワビル 2F

TEL：03-5206-7431 FAX：03-5206-7757

E-mail：rounenkango@nqfm.ftbb.net URL：http://www.rounenkango.com/